

第40回  
企画展

# キア・オラ!

Kia Ora!  
New Zealand

※「キア・オラ」とは、  
ニュージーランドの先住民  
マオリのことばで、  
「こんにちは」の意味です。

# ニュージーランド

## キーウィと人がくらす島

The Treasure Islands of the Kiwi and Kiwis



# KIWI ZONE

開館時間 / 午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

休館日 / 毎週月曜日  
(ただし、7月16日(月)、9月17日(月)、  
9月24日(月)は開館し、翌日が休館となります。  
8月13日(月)は開館し、振替休館日はありません。)

入館料	一般料金	(団体料金)	年間パスポート
大人	720円	(680円)	1,500円
高・大学生	440円	(300円)	1,000円
小・中学生	140円	(70円)	300円

※( )内は20名以上の団体料金です。  
※未就学児、昭和13年4月1日以前に生まれた方、障害者手帳をお持ちの方は入館無料です。  
※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。  
※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(夏休み期間中を除きます。)

主催 / ミュージアムパーク茨城県自然博物館  
共催 / NHK水戸放送局  
後援 / ニュージーランド大使館、ニュージーランド政府観光局  
茨城新聞社、ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会  
協力 / ニュージーランド国立博物館・パバ・トンガレワ  
ニュージーランド環境保全局、ニュージーランド航空  
財団法人茨城県国際交流協会 ほか

記念行事 / 自然講座「ニュージーランドの自然とその保護活動」7月14日(土)  
・ニュージーランド・デー「ニュージーランドをまるかじり」8月26日(日)  
・自然講座「ニュージーランドの夜空で第二の地球を探せ!」9月9日(日)  
・自然講座「ニュージーランドの森に巨大なコケがすむ」9月16日(日)  
※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

2007年

7月14日 土

※7月14日は、午後1時から公開となります。

9月30日 日

### 交通案内

- 車利用の場合、常磐自動車道谷和原ICから20分
- 鉄道、バス利用の場合
- つくばエクスプレス谷守駅下車～関東鉄道バス「岩井行き」又は「猿島行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分
- JR柏駅で東武野田線乗り換え、愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分

### 次回企画展のお知らせ

●第41回企画展  
「茨城自然再発見-第1期総合調査報告-(仮称)」  
2007年10月20日(土)～2008年1月14日(月)

ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL 0297-38-2000  
ホームページアドレス <http://www.nat.prf.ibaraki.jp/>



# キア・オラ! ニュージーランド

## キーウィと人がくらす島

The Treasure Islands of the Kiwi and Kiwis

キーウィという  
鳥を知っているかい。

キーウィフルーツの名前のもとになった  
茶色でまるっこいニュージーランドだけにすむ鳥だ。

ニュージーランドを知っているかい。

日本とよく似た島国だけど、大陸からは遠い島。

巨木カウリの森に、モア、キーウィ、カカポ、タカヘなど  
ニュージーランドだけにしかない、飛べない鳥たちがたくさんいたよ。

800年前、この島に人やいろいろな動物がやってきて、飛べない鳥たちは大ピンチ。  
そしていま、ニュージーランドの人たちは、鳥たちの楽園を取り戻す活動をはじめたよ。

巨木カウリと木性シダの森

### 企画展では、

牧場の向こうに見えるニュージーランドのもう一つの顔。  
個性豊かな鳥の自然と、外来種対策などその自然を守る  
活動を紹介します。  
飛べない鳥たちの剥製が、飛行機によってやってきます!

### カカポ ↓

フクロウオウムとよばれる、夜行性の  
飛べないオウムです



©Museum of New Zealand Te Papa Tongarewa.



©Museum of New Zealand Te Papa Tongarewa.

### キーウィ ↑

企画展では4種類もキーウィがみられます。



©Museum of New Zealand Te Papa Tongarewa.

### ←タカヘ

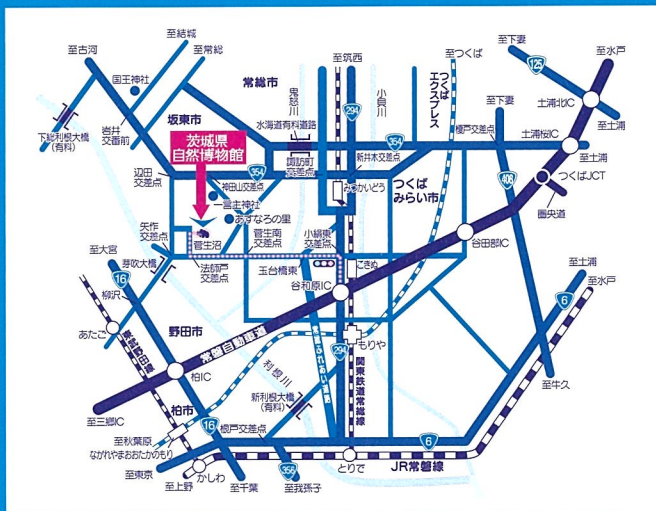
一度は絶滅したと考えられていました



↑キーウィレンジャーによる保護活動

## 主な展示内容

- ニュージーランドへようこそ
  - ・くらべてみようニュージーランドと日本
- 千年前のカウリの森へ
- ニュージーランドの宝物
  - ・キーウィを育んだニュージーランドの森
  - ・鳥たちの王国・原生の森の住人たち
  - ・ニュージーランドの海洋動物・モアも見た南半球の星空
- キーウィのひみつ
  - ・キーウィのからだ・キーウィはなぜ飛ばなくなった
- 人の渡来とその影響
  - ・ヒトの到来・さまざまな侵入者と鳥たちの絶滅
- 外来種との戦い
  - ・侵入者を防ぎ減らす・在来種を守り増やす
  - ・キーウィレンジャーの活動
  - ・日本での外来種との戦いー小笠原と奄美大島ー
- 行ってみようニュージーランド
  - ・エコツーリズム「地球の宝」と出会う旅
  - ・マオリの生活と文化
  - ・日本、茨城県とのかかわり



## 交通案内

- 【鉄道・バスを利用する場合】
- ・つくばエクスプレス「守谷」駅西口バス乗り場1番から関東鉄道バス「岩井」又は「猿島」行き乗車→「自然博物館入口」下車、徒歩5分
  - ・JR「柏」駅で東武野田線乗り換え→「愛宕」駅下車→茨城急行バス「岩井車庫」行き乗車→「自然博物館入口」下車、徒歩10分
  - ・東京駅八重洲南口から高速バス「岩井」又は「猿島」行き乗車～「大利根カントリー入口」下車、茨城急行バス「野田市駅」行きに乗り換え～「自然博物館入口」下車→徒歩10分

- 【車を利用する場合】
- ・常磐自動車道谷和原ICから20分
  - ・古河方面から境町経由 50分
  - ・筑西方面から下妻市経由1時間10分
  - ・土浦方面から常総市経由1時間

\*ペット及び道具等の持ち込みはご遠慮下さい。